

大分県ドローン協議会：実機講習会
ドローン用最新レーザスキャナの特徴と用途

ドローンで得た高精細な空撮画像をもとにした「写真測量」が活発に行われています。対象とするエリアを空撮し、PhotoScanやPix4Dmapperなどの専用ソフトウェアで処理するものです。写真測量には、地形的・地表的な情報を得たい場合、樹木が生い茂っていると解析が困難になる…という弱点があります。その他、広範囲を一気に空撮するのは難しい、解析処理にスキルや長時間を要する…というデメリットもあります。

これらの弱点は、レーザスキャナーをドローンに搭載することで大部分が解決できます。上空を飛行するドローンから広範囲かつ高速にレーザ光を照射することで、詳細な地表・地形データを短時間で取得することが可能となります。特殊な機材ではありますが、「地形や渓谷のマッピング・建設現場でのモニタリング・考古学や文化遺産のドキュメンテーション作成・農地や森林の計測・送電線、線路、パイプラインなどの検査・露天掘りでの地形キャプチャ・都市環境の調査・災害現場の調査」など、さまざまな領域での導入が進んでいます。写真測量とは相補的なツールと言えます。

今回の研修では、ハイエンドなドローンレーザ計測システムに多く採用されているRIEGL製レーザスキャナをご紹介します。リーグルジャパンよりエンジニアをお招きし、ドローン専用レーザスキャナの特徴や用途、導入事例をご紹介します。最新のドローン+3Dレーザスキャナを学習できる貴重な機会です。ぜひご受講ください。

レーザスキャナを搭載したドローン実機も展示できるように調整中です。メールにて追報します。

1. 日 時： 平成29年12月13日(水) 13:30~15:30
2. 場 所： 大分県産業科学技術センター（第1研修室）
大分市高江西1丁目4361-10
3. 講 師： リーグルジャパン株式会社 佐々木 公一氏
4. 受講料： 無料
5. 定 員： 30名
6. 内 容： ①RIEGL社の概要 ②VUX-1UAVについて ③VUX-SYSについて
④国内の動向 ⑤ドローン用レーザ計測機最新情報

「レーザスキャナセミナー」受講お申込み

×切：12月12日(火)

<http://drone.oita-ri.jp/semi317>

大分 ドローン協議会

検索

お問合せ先：大分県ドローン協議会事務局（大分県産業科学技術センター内）

高木（秋本・幸） 電話：097-596-7100 FAX：097-596-7110